

# 諸塚村人口ビジョン・総合戦略

## 概要版

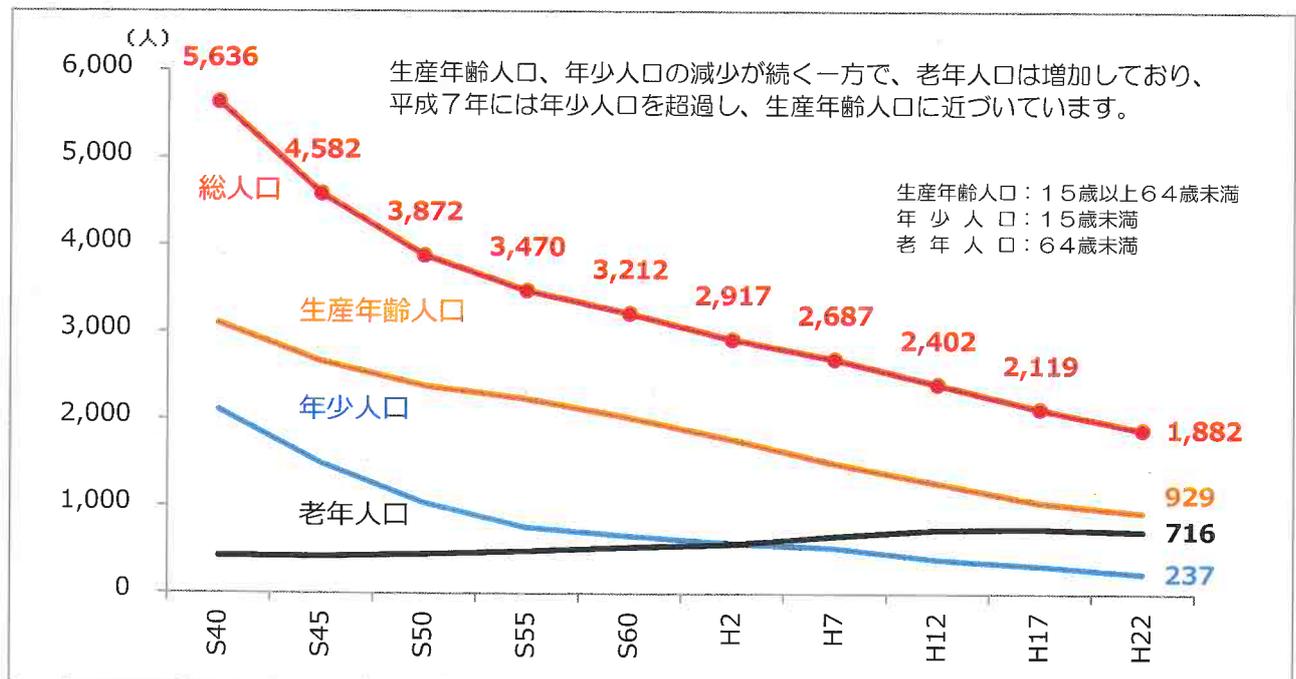
平成28年3月発行

# 1. 諸塚村「人口ビジョン」

「諸塚村人口ビジョン」は、諸塚村における人口の現状を分析し、将来の人口の推計と展望をもとに、今後目指すべき将来の方向性に関する村民の理解と情報の共有を図るものです。

平成72（2060）年を対象期間とします。

図：総人口、年齢3区分人口の推移

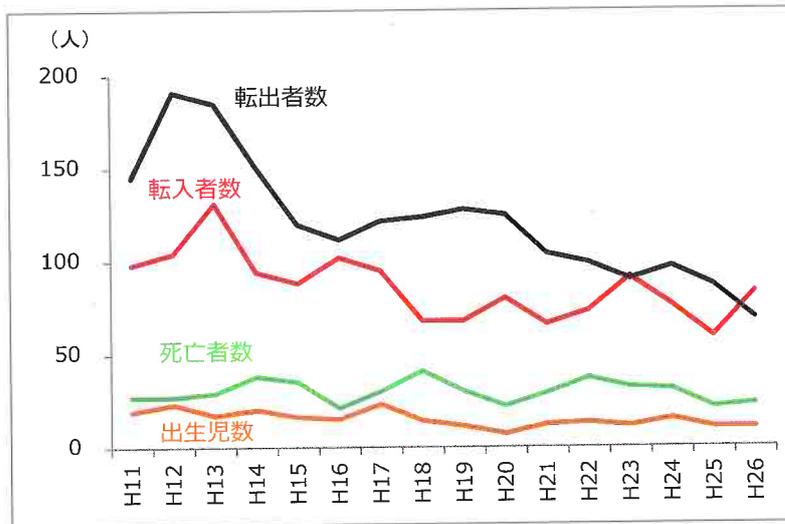


※「国勢調査」より作成

図：出生・死亡者数、転入・転出者数の推移

近年における人口の自然増減は、少子高齢化の進行により、死亡数は横ばいのままで出生数が減少しており、自然減が続いています。

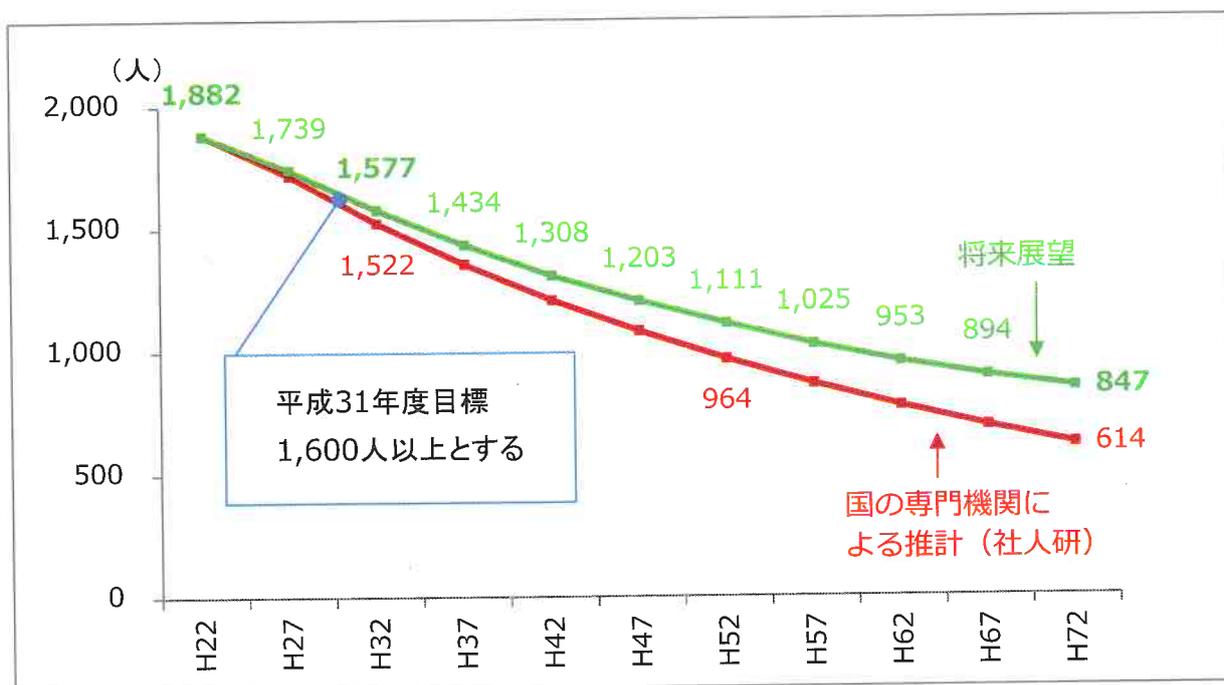
社会増減については、平成23年に転入者数が増加し、平成26年には転入者数が転出者数を上回る社会増の年となりました。



※「宮崎県の推計人口と世帯数（年報）」より作成

## 人口の将来展望

「諸塚村総合戦略」における施策の推進によって、出生率の向上と若い世代の転出抑制、転入増加を図ることで、平成72（2060）年における人口を847人確保し、将来にわたって持続可能なむらづくりを目指します。



## 2. 諸塚村「総合戦略」

今回策定した「諸塚村総合戦略」は、本村の人口ビジョンを踏まえ、長期的な視点で次世代に向けて更なる発展を促し、安心して生活を営み、仕事に励み、消費を行うことができる環境を構築していくための施策の基本的方向性や具体的な取り組みをまとめたものです。

まち・ひと・しごと創生法に基づき地方創生に関する施策を戦略的に実行するための実施計画であり、諸塚村第5次総合長期計画を見直した「後期計画」として位置づけます。



### 5つの基本方針

本計画の基本コンセプトを“縁を紡ぐ互縁社会が真の価値を生む「協創の森・諸塚」”とし、5つの基本方針を定めます。

#### 基本コンセプト

” 縁を紡ぐ互縁社会が真の価値を生む「協創の森・諸塚」 ”

#### 基本方針 1

村民と行政が協力し、みんなで豊かな森を守り育てながら、その恵みをみんなが享受できる取り組みを進める。

#### 基本方針 2

自治公民館を主体に、集落活動の支援を進め、地域を支えるひとづくりを重視し、地域に誇りを持った村民を評価し、人が主役となり、生き甲斐のあるむらづくりを進める。

#### 基本方針 3

生涯現役の社会を基本とし、相互扶助の精神に基づき、利害関係よりもみんなが最も大切であると考えていることに最優先で取り組む、自助、共助、公助のバランスの取れたむらづくりを進める。

#### 基本方針 4

林業を中心とした四大基幹産業を地域経営の柱にしながら、派生的に特産品開発やツアー受け入れなどの交流産業を推進し、新しい形の“複合経営”への転換を図り、森づくりを持続可能な取り組みとする。

#### 基本方針 5

これらの取り組みに賛同し、UIJ ターンして協創に取り組む人財を積極的に村外から誘う。

## 4つの施策目標

“しごと”、“ひと”、“まち”の自立的かつ継続的な好循環の確立を図るために、基本となる4つの施策目標を設定します。また、平成31年度において、施策目標ごとに実現すべき成果（アウトカム）に関する数値目標を設定します。

施策目標 1	しごとをつくり、活力ある社会を目指します (しごとづくり)
施策目標 2	地域の魅力を磨き上げ、協創の森へ人財を誘います (移住・定住推進)
施策目標 3	地域まるごと子育て支援に取り組みます (結婚・出産・子育て支援)
施策目標 4	住んで誇れる地域づくりに取り組みます (むらづくり)

### ■ 推進体制と効果検証の仕組み（PDCAサイクル）

#### 【推進体制】

本計画を効果的・効率的に推進していくためには、村民や集落、事業所の参加・協力が不可欠となります。このため、村全体で計画の目指す姿を共有し、産官学金労言との連携を図りながら推進していきます。

また、交通インフラや観光施策など、広域での取り組みが必要な分野については、国、県、近隣市町村などとの役割分担や連携体制の構築を図り、展開していきます。

#### 【効果検証の仕組み】

施策方針ごとに設定した数値目標の達成に向け、執行部と外部有識者で構成する「諸塚村総合戦略推進会議」を設置し、毎年、KPIの達成度をもとに施策及び事業の効果を検証し、必要に応じて本戦略の改定を行っていきます。

同時に、議会と執行部が車の両輪となって推進することが重要であることから、諸塚村議会においても、効果検証の段階において十分な審議を行っていきます。



## 施策目標 1

しごとをつくり、活力ある社会を目指します。(しごとづくり)

諸塚村の特色である複数の農林産品の複合経営への支援を引き続き進め、新しい産品も組み合わせた農林業の新モデルづくりを進めます。あわせて、生産だけでなく、販売の観点から品質管理の強化、加工品の展開及び付加価値の高い林産品の生産を奨励し、六次産業化の推進を図り、しごとをつくりまします。

数値目標	H27 現況値	H31 目標値
林業分野での新たな雇用の創出 (人)	164	180

### (1) 地域性を活かした農林業の振興による経済規模の拡大とブランド力の強化

#### 1 複合型農林業の強化と推進

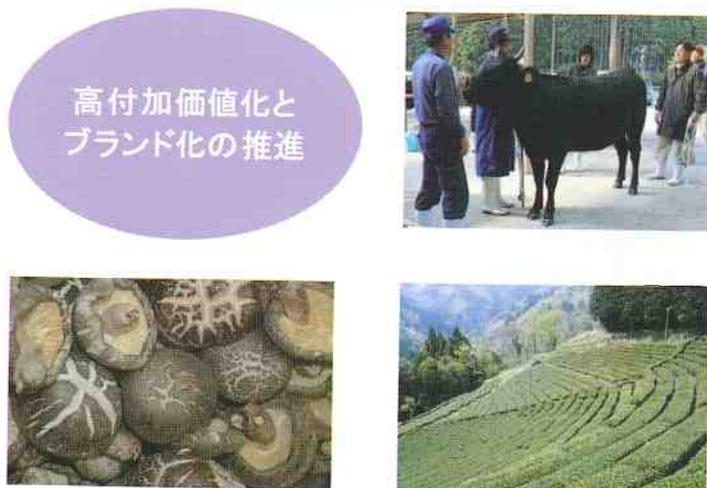


KPI (重要業績成果指標)	目標値
乾椎茸年間生産量(JA取扱量/t)	16.00 (15.03)
木材加工センター木材取扱量(m <sup>3</sup> /年間)	28,000 (26,919)
産直住宅の供給棟数(累計/棟)	500 (372)

※( )の数値は、現況値



#### 2 特産品の高付加価値化とブランド化推進



KPI (重要業績成果指標)	目標値
特産品加工グループ数	8 (6)
FSC森林認証製品数	5 (1)
世界農業遺産ビジネス事業者数	1 (0)

※( )の数値は、現況値

### 3 販路拡大、効率的流通の確保

新規顧客の確保と  
安定した販売網の

物流コスト  
の縮減

都市部での  
販売機会の充実

海外への  
販路開拓

KPI (重要業績成果指標)	目標値
村認定特産品数	10 (0)
ネット型流通販売 組織数	1 (0)

※( )の数値は、現況値



### 4 担い手の確保

意欲あふれる担いの確保と  
安定した就労環境の整備

起業の推進と  
新たな雇用の場の確保

KPI (重要業績成果指標)	目標値
認定農業者数 (人)	19 (16)
林業への 新規就労者数(人)	3 (0)

※( )の数値は、現況値



## (2) 力強い第二次、第三次産業の育成

### 1 地域を支える事業所(企業)の育成・支援

生活環境を充実する  
建設・建築分野の  
育成・支援

一次産品に  
付加価値を付ける  
製造業分野の  
育成・支援

第一次・第二次産業を  
支える商業・サービ  
ス業分野の育成・支援

KPI (重要業績成果指標)	目標値
商品券購入世帯割合 の増加(%)	45.0 (38.8)

※( )の数値は、現況値



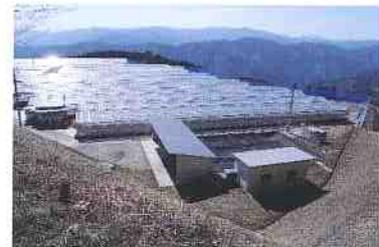
## 2 企業、農業法人等の資本・経営力強化

企業、農業法人等の  
資本・経営力強化



KPI (重要業績成果指標)	目標値
農業法人(農事組合法人を含む)数	2 (1)
ウッドピア諸塚の雇用者数(人)	40 (28)

※( )の数値は、現況値



### 施策目標 2

地域の魅力を磨き上げ、協創の森へ人材を誘います  
(移住・定住促進)

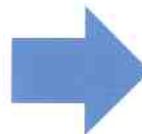
これまで進めてきた「人が主役となり、生き甲斐あるむらづくり」の取り組みに更に磨きを掛けると共に、それに賛同し、一緒に協創の森づくりに取り組む人材を誘います。まずは進学や就職で、村外に転出した後継者のUターンの促進を図ると共にIターン、Jターン者の受け入れ体制を整備し、推進します。

数値目標	H27 現況値	H31 目標値
UIJ ターン者数 (年間/人)	32	35

### (1) 村内での魅力ある就業の場づくりと若者の地元定着の促進

#### 1 関係機関の連携による村内就業の場づくり

施設整備支援

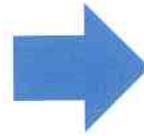


KPI (重要業績成果指標)	目標値
特産品加工グループ数	8 (6)
木材加工センター就業者数(人)	25 (23)
ウッドピア諸塚の雇用者数(人)	40 (28)

※( )の数値は、現況値



## 2 関係機関の連携による積極的な情報発信



KPI (重要業績成果指標)	目標値
情報発信サイト数	2 (0)

※( )の数値は、現況値



## (2) 地域の魅力の磨き上げ

### 1 関係機関の連携による地域の魅力の磨き上げ



KPI (重要業績成果指標)	目標値
情報アクセス回数 年平均(回)	35,000 (30,000)

※( )の数値は、現況値

## (3) 移住・UJターン就職の促進

### 1 総合的な移住・UJターン就職支援体制の整備



KPI (重要業績成果指標)	目標値
転入者数－転出者数 (人)	2 (2)

※( )の数値は、現況値



### 施策目標 3

## 地域まるごと子育て支援に取り組みます (結婚・出産・子育て支援)

ひとりひとりを大事にし、それぞれのライフステージに応じた結婚・出産・子育て支援を強化します。特に、自然環境と人に恵まれた子育て環境を前面にアピールするとともに、集落や個別の事情に合わせてケアを考え、地域全体で子育て支援に取り組む体制づくりを進めます。

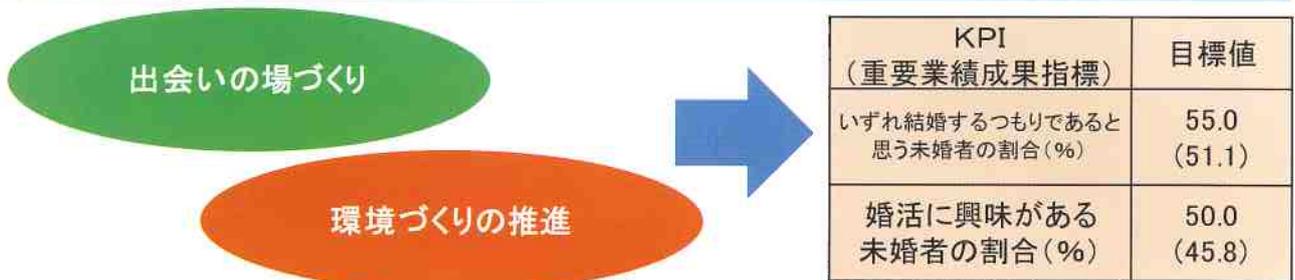
さらに、育児期に必要な医療や保育のトータルの支援体制を構築するほか、少数でも中身の充実した教育環境づくりを進め、豊かな育児環境を創出します。

数値目標	H27 現況値	H31 目標値
出生児数 (年間/人)	11	15

(現況値は、H20~24 の平均値)

### (1) 結婚したくなる雰囲気づくり

#### 1 環境づくりの推進

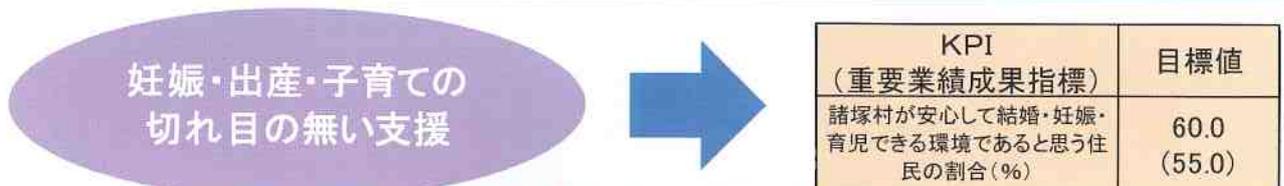


※( )の数値は、現況値



### (2) 子育てしたくなる雰囲気づくり

#### 1 ライフステージに応じた多様な支援の充実・強化



※( )の数値は、現況値

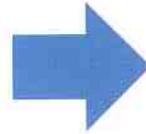


### (3)誰もが活躍できる就業環境づくり

#### 1 子育て中の女性が安心して就業できる体制づくり

保育環境の  
充実

子育て中の  
保護者への支援



KPI (重要業績成果指標)	目標値
1歳未満児の保育所数 (箇所)	1 (0)

※( )の数値は、現況値



### 施策目標 4

### 住んで誇れる地域づくりに取り組みます(むらづくり)

自治公民館、及び地域づくり団体の活動を支援し、地域に誇りを持ち、人が主役となり、生き甲斐のあるむらづくりを進めます。合わせて、自助、共助、公助のバランスの取れた地域づくりを進めます。

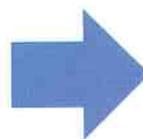
また、交通、通信等を中心としたインフラや村民の福祉、医療、教育の環境を整備し、それを有効活用するソフトの充実を図ります。

数値目標	H27 現況値	H31 目標値
自治公民館活動参加世帯の割合 (%)	100	100

### (1)地域を支える人財の育成

#### 1 地域課題の解決に挑戦する人財の育成

社会教育と世代間交流  
の推進

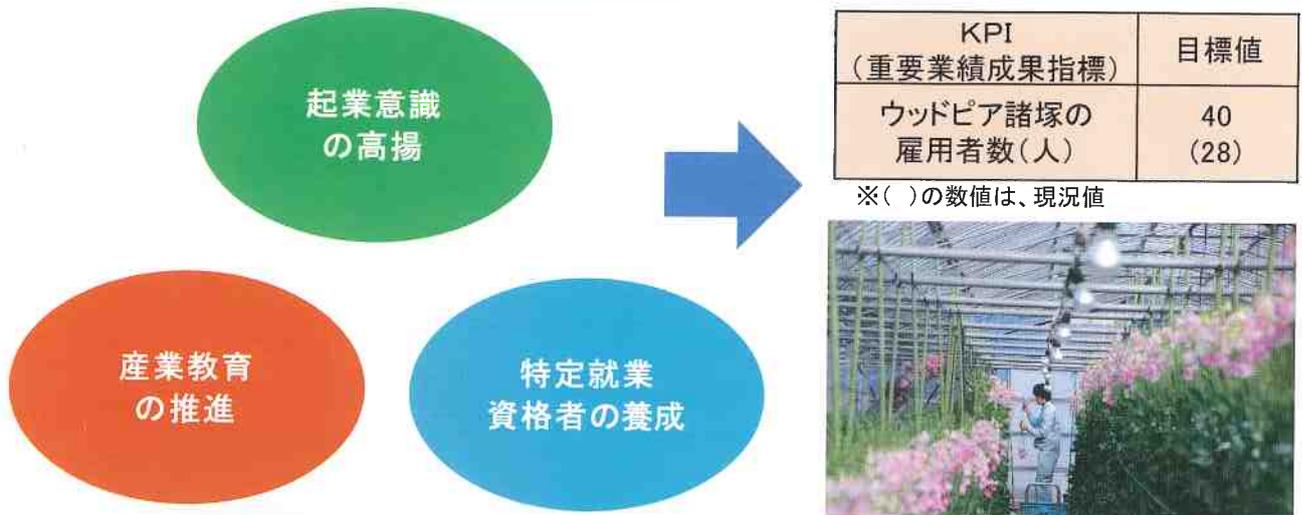


KPI (重要業績成果指標)	目標値
自治会活動参加率 (%)	100.0 (100.0)

※( )の数値は、現況値



## 2 地域産業を担う人財の育成・確保



## (2) 地域を支える基盤づくり

### 1 集落機能の充実



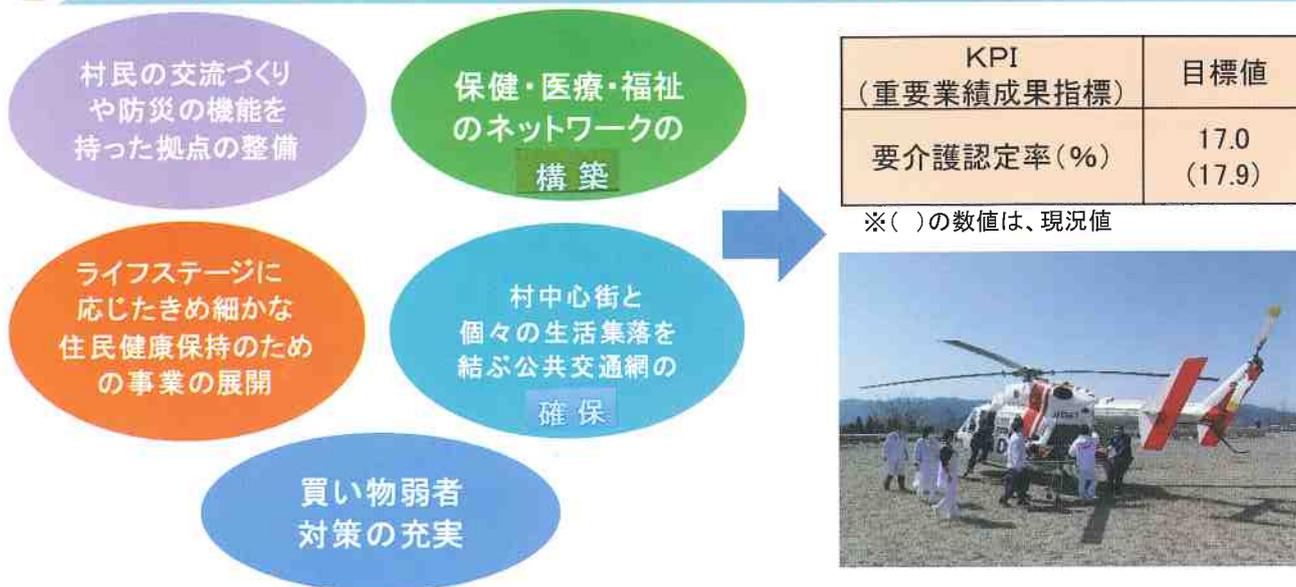
## (3) 誰もが活躍できる環境づくり

### 1 社会参加の推進



## (4) 地域における暮らしの維持・充実と安心・安全の確保

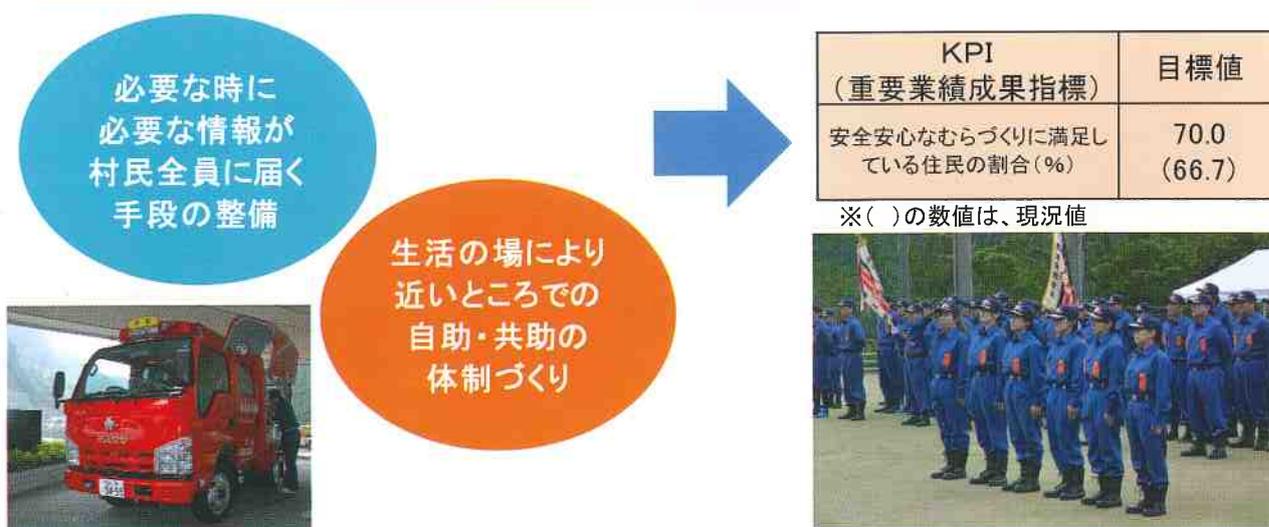
### 1 地域の保健・医療・福祉サービス環境の維持・充実



### 2 多様な主体による地域経営体制の整備



### 3 地域の防災力の向上



#### 諸塚村人口ビジョン・総合戦略【概要版】

発行：諸塚村 企画課 〒883-1301 宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代 2683  
 電話 0982-65-1111 (代表)

平成 28 年 3 月